

令和元年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

小規模企業景気動向調査 第3四半期 (令和元年10月～令和元年12月)

①業種及び地域別景気動向

業種	製造業		建設業	卸・小売業			サービス業			
	食料品等	機械金属		耐久消費その他	食料品	外食	旅館	理美容その他	運輸	
町	売上額	☀	☹	☁	☹	☀	☂	☹	☂	☂
	仕入単価	☂	☂	☹	☹	☂	☹	☹	☹	☂
	採算	☀	☹	☁	☹	☀	☹	☹	☂	☂
内	資金繰り	☀	☀	☹	☁	☀	☹	☹	☂	☂
	業界の業況	☹	☀	☹	☹	☹	☂	☂	☂	☂
北信	↘ 悪化		↗ 改善	↘ 悪化		↘ 悪化	↘ 悪化		↘ 悪化	
県内	一部には弱さがみられたが、緩やかな回復が続く									
全国※	-33.9↗		3.2↗	-41.3↘		-36.8↘		-30.0↘		-1.5↗

(※ 景況DI値で表示、+値が大きいほど好調)

② 景気動向報道及び特記事項

《町内》

5G移行に伴う電子部品の受注増(部品製造業)

10月消費税増税と台風でかなり落ち込んだが12月に元直しやや好転した(食料品製造小売)

雪不足でキャンセルが多く発生した(宿泊業)

台風による停電で冷蔵庫のものが駄目になった(食料品小売業)

《北信》

水害の影響が大きい。物流の停滞や商品の仕入先企業の被災によって売上が減少した(食料品製造)

台風19号の被害でリフォームの問い合わせが多いが、職人が不足している(総合建設)

消費税増税に伴う買え控えの影響で売上が減少した(酒類卸小売)

《県内》

個人消費は消費税増税の反動減と台風19号の影響により前年同期より大きく下回る

《全国》

産業全体：消費税増税の落ち込みから回復への道半ば

製造業：全体DIが改善も、水準は低く、先行きが厳しい

建設業：全国的に旺盛な建設需要があるものの、人手不足等の影響で順調とは言えない

小売業：消費税増税や災害による自粛ムードで、年末にもかかわらず盛り上がり欠ける

サービス業：消費税増税等による消費控え、暖冬小雪の影響が波及する

参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」